

# はじめに

## 農福連携とは

農業者や農業団体等の農業サイドと、社会福祉法人やNPO法人等の福祉サイドが連携して農業分野における障がい者等の就労を推進する取り組みの総称です。

農福連携は、地域における障がい者等の就労、生きがいや介護予防の場となるだけでなく、高齢化や担い手不足といった問題を抱える農業・農村にとっても、担い手の確保や地域農業の維持、更には地域活性化にもつながり、より一層の推進が求められています。

岐阜県では、平成30年4月、一般社団法人岐阜県農畜産公社内、農福連携のワンストップ総合窓口となる「ぎふアグリチャレンジ支援センター農福連携推進室」を設置し、推進に努めています。

## 取り組みにはさまざまな形態があります

障がいの種類(身体、知的、精神等)や程度によって、農業分野における適性は一人ひとり異なります。主に次の3つの形態により障がい者の就労拡大を進めています。

①農業経営体による障がい者の一般雇用(一般就労)



②農業経営体と障がい者施設の農作業受委託(福祉的就労)



③障がい者施設の農業参入



## 障がいのある人もない人も共に生きる社会づくり「共生社会」の実現を

農業の貴重な担い手、パートナーとして障がい者と一緒に農福連携に取り組んでみませんか。

## 目次

はじめに	1	先進事例	
農業経営体における障がい者の受け入れの進め方	2	ナブテスコリンク株式会社	12
障がい者施設における農業参入の進め方	3	三宝化学工業株式会社揖斐川食品事業所	12
障がい者の受け入れのポイント	4	株式会社飛騨高山きのこの里	13
農作業の切り出し、障がい者が作業する際の留意点		株式会社アグリピア	13
トマト 収穫作業、調製作業	5	社会福祉法人たんぼぼ福祉会	14
いちご 収穫作業、苗受け作りポット土詰め	7	支援機関一覧	
ほうれんそう 調製作業	9		
菌床シイタケ 調製作業	11		